

# スイッチでのSimple Network Time Protocol(SNTP)の設定

## 目的

Simple Network Time Protocol(SNTP)は、ネットワークデバイスの時刻をSNTPサーバと動的に同期します。スイッチのシステム時刻は、SNTPサーバを介して設定できます。スイッチでSNTPマルチキャストまたはユニキャストクライアントモードを有効にする必要があります。スイッチは、両方のモードを同時にアクティブにサポートし、基準クロックに最も近いSNTPサーバから受信した最適な時刻を選択します。

このドキュメントの目的は、スイッチがSNTPサーバからシステム時刻を受信する方法を有効にする方法を説明することです。

## 該当するデバイス

- Sx250シリーズ
- Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

## [Software Version]

- 1.4.7.05 — Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 — Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

## Simple Network Time Protocol(SNTP)の設定

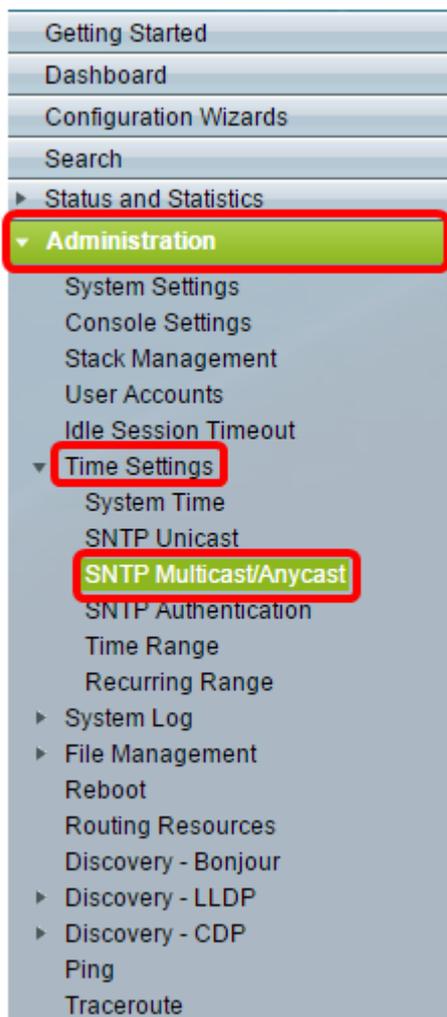
ステップ1: スwitchのWebベースのユーティリティにログインします。

ステップ2:[Display Mode]を[Advanced]に変更します。



注: このオプションは、SG300シリーズおよびSG500シリーズスイッチでは使用できません。これらのモデルがある場合は、ステップ3に[進みます](#)。

[ステップ3](#): [Administration] > [Time Settings] > [SNTP] > [SNTPMulticast/Anycast]を選択します。



ステップ4 : スイッチがシステム時刻を受信するチェックボックスをオンにします。次のオプションがあります。

- [SNTP IPv4マルチキャストクライアントモード (クライアントブロードキャスト受信) (SNTP IPv4 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception))] : このオプションを使用すると、SNTPサーバがサブネット上の任意のSNTPサーバからシステム時刻IPv4マルチキャスト送信を受信できます。
- SNTP IPv6マルチキャストクライアントモード (クライアントブロードキャスト受信) : このモードでは、SNTPサーバがサブネット上の任意のSNTPサーバからシステム時刻IPv6マルチキャスト送信を受信できます。
- SNTP IPv4 Anycast Client Mode(Client Broadcast Transmission) : このモードでは、スイッチがシステム時刻情報を要求するSNTP IPv4同期パケットを送信できます。パケットは、サブネット上のすべてのSNTPサーバに送信されます。
- SNTP IPv6 Anycast Client Mode(Client Broadcast Transmission) : このモードでは、スイッチが時刻情報を要求するIPv6同期パケットを送信できます。パケットは、サブネット上のすべてのSNTPサーバに送信されます。

### SNTP Multicast/Anycast

The [Main Clock Source \(SNTP Servers\)](#) must be enabled for SNTP Client Multicast/Anycast to operate.

SNTP IPv4 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
SNTP IPv6 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
SNTP IPv4 Anycast Client Mode (Client Broadcast Transmission):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
SNTP IPv6 Anycast Client Mode (Client Broadcast Transmission):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable

注：この例では、すべてのボックスがオンになっています。

ステップ5:[Apply]をクリックして変更を保存します。

### SNTP Multicast/Anycast

The [Main Clock Source \(SNTP Servers\)](#) must be enabled for SNTP Client Multicast/Anycast to operate.

SNTP IPv4 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
SNTP IPv6 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
SNTP IPv4 Anycast Client Mode (Client Broadcast Transmission):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
SNTP IPv6 Anycast Client Mode (Client Broadcast Transmission):	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable

ステップ6: ( オプション ) [Save]をクリックして、設定をスタートアップコンフィギュレーションファイルに保存します。

cisco Language:

## Managed Switch

これで、スイッチのSNTP設定が正常に設定されました。